

第2回 医工連携 Award 応募要項

(公社)日本臨床工学技士会 臨・学・産連携推進委員会

公益社団法人日本臨床工学技士会では、「第2回 医工連携Award」として医工連携に関わった開発・改良事例について表彰します。下記の要領で募集しますので応募をお待ちしております。

【選考対象】下記条件を満たす方を対象とします。

- 1) (公社)日本臨床工学技士会正会員であり、自ら応募を申し出る方。
- 2) 医工連携(企業との連携)において「製品(試作品含む)」開発・改良に関わった方で、日本臨床工学会等での発表、会誌や関係専門誌への投稿等および、医療関連機器・用具に関する研究開発事例とする(アイデア等の試作に至っていない案件は含みません)。
- 3) チームで行った研究に対する応募資格者は、当該研究を主として行った筆頭研究者(1名)を該当者とします。

【応募方法】

- 1) 応募方法: 日本臨床工学技士会 臨・学・産連携推進委員会HPの 医工連携アワード入力フォームより入力。
- 2) 応募期限: 平成30年11月21日から平成31年1月10日迄
- 3) 応募資格: 日本臨床工学技士会会員

【選考結果の発表方法】

受理した開発・試作事例に対し、(公社)日本臨床工学技士会 医工連携Award審査員による厳正な審査のうえ、第29回日本臨床工学会会場で表彰します。

応募作品の内、Awardにノミネートされた作品はメディカルジャパン(大阪)、MEDTEC(東京)、メディカルメッセ(名古屋)、第29回日本臨床工学会においてポスター展示を行います。

「医工連携Award制度」

目的: (公社)日本臨床工学技士会正会員が、著しく患者のQOL向上、および医療職の業務効率、安全に繋がる医療関連機器・用具に関する研究開発・改良の成果をあげた場合、当該分野の一層の発展を促すために本Awardを定める。

選考対象: (公社)日本臨床工学技士会正会員による日本臨床工学会等での発表、会誌・関係専門誌への投稿等、医療関連機器・用具に関する研究開発とする。

選考基準: 新規性を重視する。但し、専門性にとらわれず、臨床報告も評価し、活動状況も加味する。選考委員会に関しては、(公社)日本臨床工学技士会臨・学・産連携推進委員会 医工連携Award審査員および別途定める委員で構成する。

表彰内容: 毎年3件程度を選出し表彰する。

以上